

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	農林水産課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2422
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	その他
	事務事業	「いざ里山」市民活動支援事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	居住地近くで、従来、生活の一部として利用されていた里山を保全するとともに、市民が身近な自然を見直すきっかけづくりのため、地域住民等が行う里山の保全活動を支援する。				
	・参加団体（～H26年度） 1 日山 2 堂山 3 勝負山 4 浄願寺山 5 石清尾山 6 由良山 7 久米山 8 薬師山 9 タカト山 10 上佐山 11 まぐさ山 12 荒神林 ・参加団体（H27年度～） 1 1 まぐさ山 1 2 荒神林の山 1 3 いわれの石の山 1 4 天神山（H28年度～）1 5 竜権さんの山 1 6 秀峰勝負山 地域住民、ボランティア団体、NPO及び企業等が行う里山の保全活動への支援				
30年度概要					
重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型		


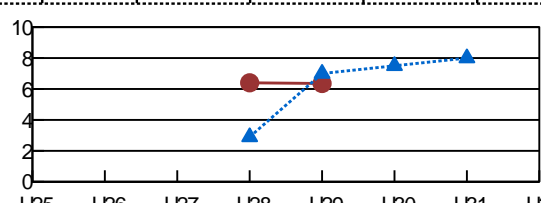
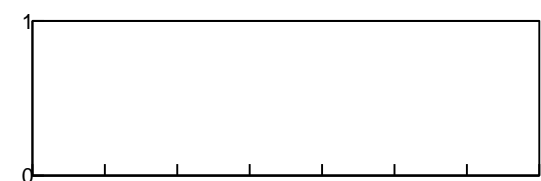
【事業の目的】

対象（何を）	里山の整備保全面積
意図（どのような状態にしたいか）	支援事業を通じて、里山が身近なものとなり、里山の整備、保全が図れる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
補助金交付件数	件		6	6	9	9

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	里山・保全活動面積	ha	目標値		2.9	7	7.5	7.5
	実績値			6.4	6.355			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	目標数どおりの団体に参加いただき、その活動支援事業を通じて里山の保全・整備が図られ、周辺住民にとって自然にふれあう機会も増える。 （目標達成度） 						（達成度） 90.8% 31点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度） 					

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（決算）	平成 30年度（予算）
トータルコスト	[円]	2,898	3,050	2,595	4,017
（事業費）	[円]	1,363	1,480	1,078	2,500
（職員人件費）	[円]	1,535	1,570	1,517	1,517

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

--

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後とも活動団体の積極的な参加を募り、里山の保全の推進を図っていく。
------------------------------------

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境保全推進課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2392
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	
	事務事業	環境美化推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	「高松クリーンデー“たかまつきれいでー”」、「サンポート高松・中央通り等一斉清掃」および「環境美化推進運動功労者表彰」等を行う高松市環境美化都市推進会議に対して補助金を交付することにより、自治と連帯の精神に根ざした、清潔で美しいまちづくり活動の推進を支援。		
30年度概要	高松市環境美化都市推進会議に対して補助金を交付し、「サンポート高松中央通り等一斉清掃」や「高松クリーンデー“たかまつきれいでー”」の美化活動や「環境美化推進運動功労者表彰式」等を実施し、環境美化に対する意識啓発に努める。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象(何を)	高松市民
意図(どのような状態にしたいか)	「高松クリーンデー“たかまつきれいでー”」、「サンポート高松・中央通り等一斉清掃」等の環境美化活動に参加することによって、地域愛護や環境美化の意識を持ってもらうとともにポイ捨て禁止の意識啓発を行う。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
環境美化都市推進会議補助金交付件数	件		2	2	2	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
成果指標	高松クリーンデーでの回収ごみの重量	トン	目標値		52	54	54	54
			実績値		53.7	10		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 29年度の高松クリーンデーは、開会式が台風の影響により中止となったが、地域における回収ごみの重量は前年度とほぼ同量であり市民の環境美化に対する意識の向上が図られている。	(目標達成度)						(達成度) 18.5%
								6点
成果指標	高松クリーンデー参加者数	人	目標値		34,000	35,000	36,000	36,000
			実績値		34,000	34,000		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 高松クリーンデー参加者数は減少したが、多くの市民が参加しており、市民の環境美化に対する意識が定着してきている。	(目標達成度)						(達成度) 97.1%
								33点

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	8,043	6,990	6,557	8,787
(事業費)	[円]	2,669	1,494	1,246	1,200
(職員人件費)	[円]	5,374	5,496	5,311	7,587

【評価】

評価ランク (A～D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

「環境美化都市宣言」の精神に基づいた事業であり、市民、企業、ボランティア、行政の協働により環境美化に関する多様な事業を展開している高松市環境美化都市推進会議に対する補助金の交付は、市民をはじめ、各種環境団体の環境美化に対する意識の向上に寄与することから、事業の継続実施が適当である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

市民、企業、ボランティア、行政の協働による美化活動を促進するとともに、市民をはじめ、各種環境団体の環境美化に対する意識の向上に応じていく観点から、事業の継続実施が適当である。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境総務課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2388
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	自治会、婦人会等
	事務事業	衛生組合活動促進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市衛生組合連合会の運営等に対して、補助金を交付することで、地域住民の自主的な環境美化活動を支援し、自然環境の保全・環境美化の推進を図る。 (組織概要) 同連合会は、環境衛生等に関する自主的実践活動を行う地区衛生組合協議会の連合体。 (活動内容) 同連合会は、各地区での清掃活動の推進、環境美化に関する啓発活動など、組合員の自主的な実践活動を通じて、環境美化等の推進を図っている。				
	30年度概要	高松市衛生組合連合会の運営、各地区衛生組合協議会の清掃活動参加者を対象にした保険料、及び啓発活動について、補助金を支出し、地域住民が主体となった環境美化活動やこみの適正排出等の活動を促進する。			
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	衛生組合加入世帯
意図(どのような状態にしたいか)	地域住民が主体となって、生活環境の改善及び環境美化推進を図り、健康で住み良いまちづくりを実現する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
地区衛生組合協議会補助金交付件数	件		45	44	44	44
衛生組合連合会運営に対する補助件数	件		1	1	1	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	清掃活動(河川清掃等)を実施する地区衛生組合協議会数	協議会	目標値		45	44	44	44
			実績値		40	38		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 各地区衛生組合協議会のうち、約9割の同協議会で、住民主体の清掃活動が実施されており、自然環境の保全・環境美化の推進に貢献している。 (目標達成度)							(達成度) 86.4%
								30点
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	11,973	8,867	7,785	7,744
(事業費)	[円]	4,296	4,156	3,991	3,950
(職員人件費)	[円]	7,677	4,711	3,794	3,794

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

当事業は、衛生組合連合会の活動を支援するもので、同連合会は、例年と同じく、地域での清掃活動の推進や、環境美化の啓発活動等を実施しており、多くの地区衛生組合協議会が住民主体の清掃活動を実施するなど、自然環境の保全・環境美化の推進に貢献している。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

引き続き、衛生組合連合会の活動を支援し、住民主体の清掃活動等の促進を図ることで、自然環境の保全・環境美化の推進を図る。

平成30年度(29年度決算分)高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	道路管理課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2515
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	市
	事務事業	たかまつマイロード事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市道において、自発的意思のもとに、清掃等の維持管理を行う自治会などの市が認定した道路愛護団体(認定団体)に対し、用具の支給、ごみの収集、傷害保険の加入などの支援を行うことにより、環境保全活動を推進するとともに、道路への愛護意識の高揚を図る。		
	30年度概要	市が管理する道路の一定区間について、各種団体や市民ボランティアなどの市が認定した道路愛護団体が自発的意思のもとに行う、清掃・緑化等の維持管理に対し、清掃用具の支給・ごみの収集・傷害保険の加入などを支援する。	
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	市道
意図(どのような状態にしたいか)	道路の環境美化、道路利用者のマナー向上が図れる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
用具の支給等支援回数	回		115	116	119	119

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	清掃延長	km	目標値		135	136	137	137
	実績値			135	135.9			
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 29年度は、1団体が新たに加わり、団体数は116、清掃延長は135.9kmとなった。 (目標達成度)							(達成度) 99.9% 34点
	成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	3,314	4,292	4,072	3,741
(事業費)	[円]	3,007	3,036	2,858	2,527
(職員人件費)	[円]	307	1,256	1,214	1,214

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 昨年度は新たに1団体が加入したことから、29年度末現在で116団体となっている。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) 一部山間地域において、高齢化に伴う認定団体の減少が、懸念されるが、引き続き、たかまつマイロードの活動を支援する事業を継続していく。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	土地改良課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2433
	基本事業	自然環境の保全・環境美化の推進		事業実施主体	市
	事務事業	「ため池守り隊」市民活動支援事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	用途地域内に点在するため池は、農業用水の水源だけでなく、ため池が創り出す水辺空間が地域住民の憩いの場になっていますが、近年、農地の減少や農家の高齢化等により、適正な管理が困難になっているため、ため池管理者のみならず、地域住民も参加した草刈や清掃活動等、本市のため池の自然環境を守り育てるために、ため池の保全活動を支援する。		
30年度概要	ため池管理者だけでなく、地域住民も参加した草刈や清掃活動等の、ため池保全活動を支援する 19ため池		
重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型

【事業の目的】

対象(何を)	ため池の保全活動を行う市民活動団体
意図(どのような状態にしたいか)	ため池管理者だけでなく、地域住民等も参加した保全活動に支援することにより、ため池の自然環境を守る

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
補助交付団体数	団体		10	11	12	12

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	事業実施箇所数	箇所	目標値		19	18	19	19
			実績値		19	17		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 事業着手翌年度以降は交付額を漸減することから参加団体数あたりの費用的効果は向上しており、参加団体の自立が成されつつある。 (目標達成度)							(達成度) 94.4%
								33点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[千円]	5,971	4,683	4,566	4,376
(事業費)	[千円]	2,900	2,328	2,290	2,100
(職員人件費)	[千円]	3,071	2,355	2,276	2,276

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

一昨年に比して実施ため池箇所数の減少は見られるものの、参加団体の増加がみられることから、同事業に対する関心は高まっているとみられる。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

重要な地域資源であるため池の自然環境を保全するため、市民活動団体が行う活動に対して、活動費の一部を助成することは必要である。また、2年目以降の制度運用として自主自立的に活動が実施できるような制度を構築している。